

新しい生活様式を子どもと共に

吉井田小学校

◆ 登校，毎日の検温，健康観察

- 前後の距離をとって登校するように指導します。
- 家庭で朝検温し「健康観察記録表」に記入（押印またはサインも）したものを教師が確認してから活動に入ります。
- 1日を通してお子様の健康観察を注意深く行い，体調不良等が見られる場合は別室にて検温し，必要があれば家庭にお迎えの連絡をします。
- 教職員も毎朝検温をして記録表に記入します。

◆ 「密閉」「密集」「密接」を避け，感染予防対策に配慮した教育活動

教科の特性に応じながら感染予防に努め，お子様が進んで学習に取り組めるようにします。

- 机の間隔を最大限あけて配置します。
- 向かい合っでの学習や，一つの机に集まって実験するなどの学習活動は設定しません。
- 休み時間ごとに，窓・ドアの2方向を開けて換気を行います。
- 全校生が会する活動は当面設定せず，放送で行います。
- 給食の準備，配膳，後片付けなどを時間差を設けて実施し，消毒も徹底させます。
- マスクの着用，こまめな手洗い・うがいができるよう働きかけます。
(水分の補給を促し，エアコンを使用するなどして熱中症の予防にも十分配慮します。)

◆ 感染症に対する正しい知識と予防についての学習

- 6月の第1週目に，全学年において新型コロナウイルス感染症の特徴や予防について学習する機会を設けます。さらに，お子様の発達段階に応じた指導を継続していきます。
- 新型コロナウイルスに感染してしまった方や濃厚接触者，医療従事者などへの偏見や差別を生まないような心を道徳科等を通して育てていきます。

◆ 学校行事等

- 4・5月に実施できなかった学校行事等については，延期したり方法を変えたりして，可能な範囲で実施できるよう状況に応じて検討していきます。（詳しくは，決まり次第各種おたよりの中でお知らせします。）

◆ 時間割の一部変更・・・新たな授業時間の設定（モジュール時間）

- 学習の遅れを取り戻し授業をより一層充実させるために，時間割を一部変更し火曜日と木曜日のお昼休みの後に学習の時間を設定します。子どもたちの負担にならないようこれまでの授業時間や下校時刻は変更いたしません。

◆ 衛生・安全の意識を高める環境整備

- 毎日，教室の戸や机・椅子・教具，トイレ，階段手すり，ドアノブ等校舎内の消毒を行っています。
- 衛生・安全についての意識を促すマークや短い文章のパネル表示で，児童の意識を高めます。
(「消毒済み」「ソーシャルディスタンス」「換気」「消毒」「マスク」等)